

令和7年9月定例議会一般質問通告

受付番号	議席番号	議員名 (敬称略)	所要時間	質問事項	
1	3	埴田 光雄	30	1	人口減少対策について
2	10	三嶋 義文	30	1	学校教育と子どもたちの現状について
3	8	長束 博信	30	1	教育について
4	1	秋田佐紀子	30	1	西伯病院の診療体制について
5	12	板井 隆	30	1	男女共同参画の推進について
				2	統合保育所の運営について
6	13	真壁 容子	30	1	保育園建設に伴う町の財政計画を問う
				2	新園の民間移管ではなく、町立保育園の維持を求める
				3	町地域包括センターの在り方を問う
7	4	加藤 学	30	1	外国人の生活保護や国民健康保険について
				2	OTC類似薬の保険適用外について
8	2	井原 啓明	30	1	米の増産について問う
				2	南部町地域防災計画について問う
9	5	荊尾 芳之	30	1	農業施策
				2	商工振興対策

受付番号 1 番

議席番号 3 番

令和7年8月18日
午前10時00分受領

令和7年8月18日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 埴田光雄

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質 問 事 項	質問の主旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を 求める者
人口減少対策について	今年に入ってついに南部町の人口が1万人をきりました。様々な対策をされていますが、効果を感じる事が出来ません。人口減少に対する町の考え方や具体的な対策をお聞きします。	1. 現在おこなっている人口減少対策を伺います。 2. 人口減少について町はどのように感じているのか伺います 3. 更なる人口減少対策の具体的で実効性のある施策を伺います。	30分	町長

受付番号 2 番

議席番号 10 番

令和 7 年 8 月 25 日

午前 9 時 20 分受領

令和 7 年 8 月 25 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 三嶋 義文

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を 求める者
学校教育と 子どもたち の現状につ いて	戦後80年が経った今、人々の生活様式や暮らしは、昭和、平成、令和と急激な変化を経てきています。例えば、日々の生活に無くてはならない必需品となったスマホですが、今や大人も子どもも1人1台の時代となっており、大人の1日の利用時間も7～12時間とのアンケート結果も出ています。子どもたちが自由にスマホを使い続けられれば、勉強や体にも弊害が出てくると思います。こうした激変する現代社会に生きる子どもたちは、どのように受け入れ、対応しているのか。また、教育現場では子どもたちとどのように向かい合って対処されているのでしょうか。現状を知ったうえで、こうした時代の変化に、親	1. 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた本町の分析と対応はどうか。(資料：南部町の学力、体力、視力) 2. スマホの利用について、学校の考え方などを保護者に伝え、利用制限など家庭で話し合うことはあるか。 3. 夏休みの居場所づくりに関して、学校としての関わり方と保護者や地域との連携はどのような対応がされているか。 4. 小規模校部活動と地域クラブ活動の現状と今後の対応はどうか。	30 分	教育長

	や地域と子どもたち、そして学校と行政がそれぞれの立場で課題を共有し対処していく必要があると考えています。 先日、なんぶS A Nチャンネルでは、小学校のコミュニティースクールとのイモ植えや中学校の職場体験などが放送されています。南部町の未来を担う子どもたちが、健やかに育ち充実した学校生活が過ごせるよう、学校教育の考え方と保護者との対応について伺います。	5. G I G Aギガスクール構想による端末機器の整備状況と I C T教育の状況はどうか。 6. 学校と地域との関わりを持ち続ける取り組みを拡充する考えはないか。		
--	---	---	--	--

受付番号 3 番

議席番号 8 番

令和 7 年 8 月 2 5 日

午前 1 0 時 4 0 分受領

令和 7 年 8 月 2 5 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 長束博信

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を 求める者
教育について	2021年度スタートしたGIGAスクール構想は4年を経過した。南部町でも児童生徒一人ひとりにタブレット1台を準備し、県も「学びの改革元年」と銘打って取り組んできたが新型コロナの影響、教員の働き方改革もあり教育に対する環境も様変わりした中で、子どもたちと親にも影響と変化が進んだ今、この取り組みについての成果や今後に向けての課題について問います。 また、人口減少下において、中学生が南部町の将来を考える「まち未来会議」は非常に有効だと感じるが、ふるさとを守り、維持していく若者を育てる教育の方向性について問います。	1. タブレット授業の現在の状況はどうか。 2. 作成された南部町GIGAスクール推進5か年計画はあと2年だが目的と計画の進捗はどうか。 3. 今後の取り組むべき課題は何があると考えているか、今後の対応はどうか。 4. 「まち未来科」で身につけてほしい4つの力について、取り組みの成果はどうか。 5. 将来、町を守り維持する若者を育てる教育の方向性はどのようなことだと考えているのか。	30分	教育長

議席番号 1 番

令和 7年 8月22日

南部町議会議員 秋田佐紀子

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

1

受付番号 5 番
議席番号 12 番

令和 7年 8月26日
午後 1時30分受領

令和 7年 8月26日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 板井 隆

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。
なお、発信所要の総予定時間は、 30 分であります。

記

質 問 事 項	質問の趣旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める事項)	所 要 時 間	答 弁 を 求める者
男女共同参画 の推進について	すべての人が個人として尊重され、活力ある生活を送れる社会を目指し、男女共同参画が推進されている。 先日、西部町村議会研修会で「鳥取県男女共同未来創造本部の取り組みについて」の基調講演があり、その後、株式会社pcbの増村代表と株式会社上代の遠藤社長によるパネルセッションが開催されました。その中で、「若い人が進学や就職で県外に流失している。高校生時代に県内の職場環境を知る機会が少ないのでは」との意見がありました。そんな機会を男女共同参画推進会議で検討され、町内外の魅力を周知し発信してはどうかと思い以下の点について伺います。	1. 南部町男女共同参画推進会議の現状について 2. 同「よつばの会」では、固定的な見方や考え方に気付くDVDを作成されているが、この効果や利活用はどうか。 3. 計画期間を令和元年度から5年度とする第3次男女共同計画プランについて、その後のプランはどうか。 4. 人口減少対策として、若年層女性の流失防止は喫緊の課題であるが、課題と対策について問う。 5. 若年女性の魅力ある南部町とはどんな町を想定するのか問う。	15分	町長

統合保育所の運営について	統合保育所の来年秋の開所を目指した建設に係る造成工事も始まり、園舎の建設段階まで来ている。運営については、これまで10年以上にわたって、すみれ、さくら保育園の指定管理者として、子ども達を見守り、育てていただいた社会福祉法人「伯耆の国」が予定され、この度、町が建設する新しい園舎運営も、町と伯耆の国が公私連携協定を結び、運営をお任せする方向を打ち出しています。これまで議会でもこの手法について議論がなされてきました。公立から私立移管への移行、運営について、また、6月に開催された、保護者説明会、を踏まえ質問します。	1. 公立から私立への移管のねらいについて 2. つくし・さくら保育園を指定管理者として10年以上運営を続けた経緯と検証を問う。 3. 新園舎を町と伯耆の国との公私連携による共同で運営することとなるが、民営運営のメリットについて問う。 4. 令和8年秋の開園について保護者の不安の解消について問う。 5. 入所募集の取り扱いについて問う。 6. 保育士の処遇、待遇について問う。	15 分	町長
--------------	---	--	------	----

受付番号 6 番
議席番号 13 番

令和 7 年 8 月 26 日
午後 2 時 10 分受領

令和 7 年 8 月 26 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 真壁容子

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を求 める者
保育園建設に伴う町の財政計画を問う	6月議会で、町が保育園建設町民説明会で、建設費約20億円の借金返済のシミュレーションを示し「他の事業を削減するような影響はない」と説明していたが、このシミュレーションには町が策定した南部町公共施設等管理計画（以後「管理計画」）の内容が反映されていないことがわかった。 「管理計画」では、今後の施設の維持管理・更新の経費を今後40年間で360億円、年9億円と推計を出している。これではとても現シミュレーションが将来推計を正確に示しているとはいいがたい。「他事業に影響はない」と説明があったが、実際今年度予算の保育園建設費用以外は緊縮予算だ。今後の町民生活支援への影響は必至だ。 建設計画は進められているが、住民に示した財政シミュレーションの説明は非常に不十分だ。「管理計画」を反映したシミュレーションの作成を求め、町民に再度説明することを求める。同時にハコモノにお金をかける町のあり方を改め、町民の暮らし支援の充実をめざす、町への転換を求める。	1. 公共施設等管理計画概要版の説明を求める。 2. 「管理計画」を反映した財政シミュレーションの作成と町民への説明を求める。 3. 人口減を迎える今「ハコモノ」に多大な公費を投じるのではなく、町民のくらし応援の充実を目指すべきではないか。	10分	町長

新園の民間移管ではなく、町立保育園の維持を求める	町民署名は保育園の建設計画見直しとともに「町立保育園」として運営してほしいとの声であった。現在は町立で運営が指定管理者である伯耆の国が行っている。いわゆる民営化はすでに実施されている。 今回の計画は、町立を民間にかえ、町が建てた保育所を無償で伯耆の国に貸与することだ。その理由にあげているのが、保育園運営財源の明確化だ。指定管理の時より、町の財政負担が少なくなるという説明も根拠も示さず、幾度も繰り返している。「民間移管で運営費削減」という一方で大盤振る舞いの建設費だが、運営費の大半が人件費であることを考えると保育士の待遇改善より「ハコモノ」重視という指摘は否めない。保育園施策での最大の問題は保育士不足で、その原因は低待遇でありその低待遇は民間保育園の保育士の待遇に根拠があるという事実を町はどう認識しているのか疑わざるを得ない。今すべきことは、保育士の待遇改善に町が責任を持つことであろう。民間移管ではなく町立を維持し、保育士の待遇改善で人口減少に向かう保育園の維持を強く求める。	1. 「伯耆の国」保育所の指定管理費の内訳を求める。(資料提出) 2. 民間園になったときの公定価格（現年度在園児数）の比較を求める。(資料提出) 3. 町営保育園、指定管理保育園の保育士数、年所得（町立正規、会計年度、伯耆の国正職員、非正規職員）を求める。(資料提出) 4. 新園の維持管理費の試算を求める。(資料提出) 5. 民間移管で、保育士不足、保育士待遇改善の保障はあるのか。 6. 現行の町立保育園の維持を求める。	10分	町長
町地域包括センターの在り方を問う	町包括支援センターの利用者から、介護サービスの適用に対し、「サービス提供を正当な理由なく拒否する」「利用者を特定の事業者に囲い込む」等の苦情が上がっている。ケアマネの業務に関してだが、中立・公正に対処すべき包括センターの姿勢も問われている。事実確認を求め、その対応を問う。	1. 事実経過の説明を求める。(資料：町地域包括センターが紹介しているケアマネージャーの人数、各ケアマネージャーの受け持ち件数（町内）、各ケアマネージャーの利用事業所件数) 2. 苦情がでた原因とその対応をどう考えているか問う。	10分	町長

受付番号 7 番
議席番号 3 番

令和 7 年 8 月 26 日
午後 2 時 50 分受領

令和 7 年 8 月 26 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 加藤 学

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、 30 分であります。

記

質 問 事 項	質問の主旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を 求める者
外国人の生活保護 や国民健康保険に ついて	7 月に行われた参議院 選挙では当初、選挙の主な 論戦は物価高騰対策であ った筈であった。しかし、 中盤から終盤にかけて大 手メディアによる排外主 義に関する報道が大きな ボリュームを占める事態 となり、論戦の内容も外国 人と生活保護や国民健康 保険の負担の関係へと移 っていった。 南部町において生活保 護や国民健康保険で外国 人優遇があるのかについ て質問する。	1. 南部町には外国人国籍 は何人いるのか。(資料) 2. 南部町で生活保護を受 けている外国人国籍は何 人いるか、また優遇する制 度はあるか。(資料) 3. 南部町で国民健康保険 を使っている人で外国人 国籍は何人いるか、また優 遇する制度はあるか。(資 料)	15 分	町長

OTC類似薬の保険適用外について	OTC類似薬の保険適用除外についてはすでに3党合意による閣議決定がなされているが、日本医師会などからはOTC類似薬の保険適用除外を行えば生活に困窮している層の患者は、特に受診控えにつながり、大きな影響が出ると懸念の声を上げている。 また、OTC類似薬は解熱剤、抗アレルギー薬、湿布など多種に渡っており、保険適用外の線引きが難しいといわれている。	1. OTC類似薬の保険適用外とは何か説明を求める。 2. OTC類似薬の保険適用外が決まった場合、町の支援策を問う。	15分	町長
-------------------------	--	---	------------	-----------

受付番号 8 番
議席番号 2 番

令和 7 年 8 月 2 6 日
午後 3 時 3 0 分受領

令和 7 年 8 月 2 6 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 井原 啓明

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を 求める者
米の増産について問う	政府は従来事実上の減反(生産調整)政策を改めて、2027年度から増産政策に取り組むと発表しました。農業とりわけ米の生産は南部町の基幹産業であり、この政策の成否は多くの農業従事者に影響を与えます。農林水産省は、2026年夏頃までに具体的な政策を集約するとしているが、次の施策展開の制度設計には、現場の声を県・国に届け、制度設計に反映してもらうことが重要です。そして、大規模経営だけでなく中山間農地をはじめ耕作不利地支える兼業家族経営を支援する施策が必要と考えます。	1. 主食用米作付け面積拡大に向けた町の具体的な考えを問う。 2. 生産性向上施策としての農地大区画化について、町の考え方と対応を問う。 3. 小規模農家支援策として町の米直接買い取り、価格保証、所得補償制度化すべきと思うが町の考えを問う。	15分	町長

南部町地域防災計画について問う	平成25年6月改定の災害対策基本法では切迫した災害の危険から逃れるための「指定緊急避難場所」と一定期間滞在し避難生活環境を確保するための「避難所」が明確に区別された。昨年改正の鳥取県地域防災計画及び南部町地域防災計画でも町の責任で指定することとされている。 しかし南部町地域防災計画では、具体的な「指定緊急避難場所」の指定結果が記載されておらず、町民への周知もされていない。	1. 避難指示が町から出された場合の避難場所の周知について問う。 2. 南部町第2次総合計画について、指定緊急避難場所の選定をどのように進めているのか問う。 3. 避難訓練放送を行う場合、避難指示による町民の避難場所は設定されているのか問う。	15分	町長
------------------------	---	--	------------	-----------

受付番号 9 番

議席番号 5 番

令和 7 年 8 月 2 6 日

午後 3 時 4 0 分受領

令和 7 年 8 月 2 6 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 荊尾 芳之

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質 問 要 旨 (具体的に回答を求める項目)	所要 時間	答弁を 求める者
農業施策	令和の米騒動で、昨年从今年にかけて、各地でコメの買い占めと品薄が発生し、米の価格が高騰している。国は、2025年産の作付面積を10万4千ヘクタール増やし、収量では56万トン増の735万トンを目指している。 令和7年4月11日に新たな食料・農業・農村基本計画（新たな基本計画）が閣議決定された。南部町の農業の経営体は家族農業が中心で、日本型農業の基本である。	1. 本町の令和7年の作付面積は昨年と比較して、どのような状況か。 2. 今後の目標数値は、どうか。また、目標に向けての課題（耕作放棄など）への対応策はどうか。 3. 新たな基本計画に基づき実施される第6期中山間直接支払事業の実施方法と地域計画との関連について問う。 4. 県事業の令和の米緊急支援事業や渇水水田への給水支援の町内の活用状況はどうか問う。 5. 家族農業や新規就農者の中で家族経営協定を結ぶような取り組みは推進できないか問う。	20 分	町長

商工振興対策	電子マネー事業（たすカード）について、これまでの状況と利用促進を図る対策について問います。	1. たすカードのこれまでの利用状況はどうか。 （資料：利用者数、利用額など） 2. 普及が進まない理由や課題、対策を問う。	10 分	町長
--------	---	---	------	----